

歴史は地域の力になる

横浜レキハク・ パートナーズ

2026年度会員募集案内



博物館を楽しむ、博物館を通じて
地域を支える会員制度

2026年3月14日より受付開始



横浜市歴史博物館
YOKOHAMA HISTORY MUSEUM



「横浜レキハク・パートナーズ」とは



データで見る博物館



「横浜レキハク・パートナーズ」は、2025年3月から開館30周年記念事業としてはじめた制度です。今後の地域社会や文化活動のニーズに応じた取組を継続的に展開していくための財政的支援を目的としており、「会員」と「寄附」の2通りの支援方法があります。



開館時外観



開館15年目頃



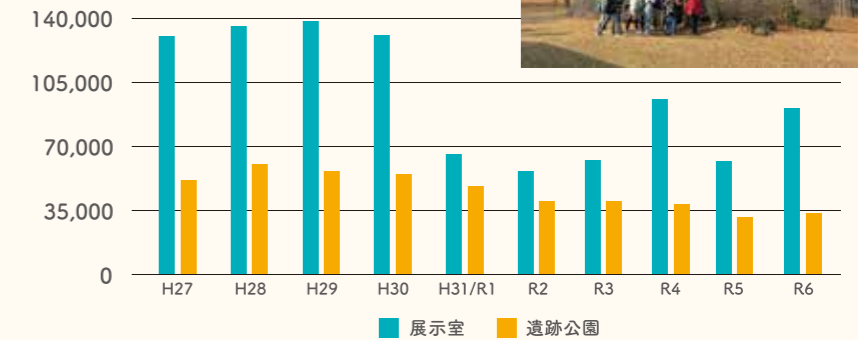
開館25年目頃

デジタル発信の拡大と施設利用状況の推移(H27-R6)

平成27年度から令和6年度までの10年間における、博物館、大塚・歳勝土遺跡公園の施設利用統計と、X(旧Twitter)およびYouTubeの運用実績を比較したデータです。デジタルでの影響力が拡大するなか、来館者数は回復傾向にあります。

博物館展示室・遺跡公園の利用状況

| | 展示室 | 遺跡公園 |
|--------|---------|---------|
| H27 | 131,096 | 52,104 |
| H28 | 137,050 | 58,820 |
| H29 | 138,745 | 55,402 |
| H30 | 130,521 | 55,081 |
| H31/R1 | 66,062 | 47,999 |
| R2 | 56,343 | 39,057 |
| R3 | 63,156 | 39,142 |
| R4 | 96,927 | 37,081 |
| R5 | 61,117 | 32,054 |
| R6 | 92,258 | 34,127 |
| 合計 | 973,275 | 450,867 |



ご挨拶



横浜市歴史博物館 館長

佐藤 信

公益財団法人
横浜市ふるさと歴史財団
代表理事

30周年を経て、次の歩みへ。
地域とともに発信し続ける博物館として
横浜の歴史の魅力をさらに深めてまいります。

横浜市歴史博物館は1995(平成7)年1月31日の開館以来、「横浜に生きた人々の生活の歴史」をテーマに数多くの歴史資料の収集や調査研究をおこない、またそれらを紹介する展覧会やワークショップを開催して、隣接する大塚・歳勝土遺跡公園とともに多くの皆様にご利用いただいております。

当館は2025年に開館30周年を迎えました。これまで、地元都筑をはじめ横浜で暮らす皆様のアイデンティティとなる横浜の歴史を、皆様とともに紡ぎ出してこられたことにつきまして、心から感謝申し上げます。

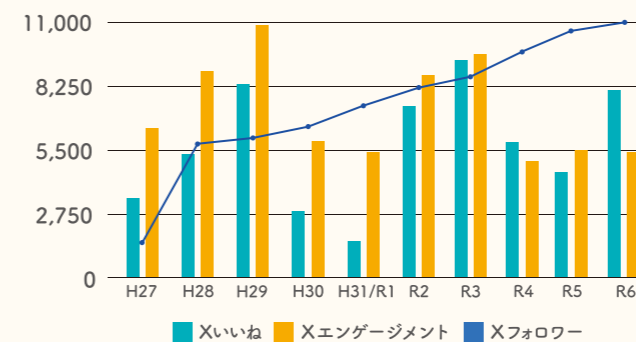
歴史や文化につながる活動は、すなわち街の力の源泉となります。当館では、地域で活動するさまざまな団体、企業、市民の方々と共創し、歴史はもちろん、アートや音楽などいろいろなジャンルの活動の支援にも舞台を提供してまいりました。これからも、歴史の力を活かし、都筑区民文化センター「ボッシュホール」とともに港北ニュータウンの文化施設の中核として、地域の方々と一体となって文化を発信し、街を盛り上げてまいります。

しかしながら、当館が活動をこれまで以上に進めるにあたっては、現状の財政基盤のみでは限界があり、広く各界の皆さまのご理解とご支援をお願いしたいと考えております。横浜市歴史博物館を愛しご利用いただく皆様、そして当館の目指す方向性にお力添えをいただける皆様に、さまざまな形でご協力を賜りたく、「横浜レキハク・パートナーズ」へのご参画を心よりお待ちしております。

SNS 発信頑張ってます

支援していただくことによって SNS 発信の活動費に繋がります

X(旧Twitter) フォロワー数が7.5倍に増加



| | Xいいね | Xエンゲージメント | Xフォロワー |
|--------|--------|-----------|--------|
| H27 | 3,298 | 52,104 | 1,423 |
| H28 | 5,352 | 58,820 | 5,935 |
| H29 | 8,339 | 55,402 | 6,132 |
| H30 | 2,844 | 55,081 | 6,554 |
| H31/R1 | 1,566 | 47,999 | 7,263 |
| R2 | 7,376 | 39,057 | 8,050 |
| R3 | 9,394 | 39,142 | 8,757 |
| R4 | 5,765 | 37,081 | 9,675 |
| R5 | 4,554 | 32,054 | 10,193 |
| R6 | 8,064 | 34,127 | 10,785 |
| 合計 | 56,552 | 450,867 | |

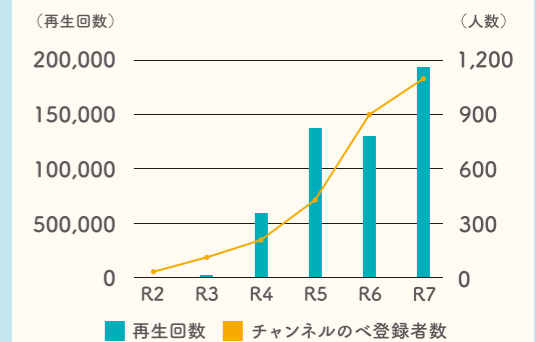
YouTube 再生回数の爆発的増加

児童・生徒の歴史学習に役立つ動画が、子どもの学びに繋がります
R5年度以降、年間再生回数は13万回を超える高水準を維持しています。

年間再生回数(R7.1月末)
192,686回

横浜市歴史博物館
公式YouTube

| | 再生回数 | チャンネルのべ登録者数 | チャンネル登録者数 |
|---------------|---------|-------------|-----------|
| R2 | 1,015 | 32 | 32 |
| R3 | 4,029 | 103 | 71 |
| R4 | 59,835 | 208 | 105 |
| R5 | 136,886 | 435 | 227 |
| R6 | 130,302 | 901 | 466 |
| R7 (R8.1月末現在) | 192,686 | 1086 | 185 |
| 合計 | 524,753 | 2,765 | |





学芸員による展示解説が聞ける内覧会へのご招待は、横浜レキハク・パートナーズ会員に人気のある特典です。

君も今日から考古学者!
-横浜発掘物語 2026-
4月18日(土)～6月21日(日)

横浜の遺跡や考古学について、本物の土器を触って観察したり、展示室内各所に散りばめられた問題を解いたり、発掘調査を体験したりしながら、大人も子どもも楽しく学ぶことができる展覧会です。



昭和の時間に包まれる
-北原コレクションと所蔵資料 昭和100年展-(仮題)
7月4日(土)～8月23日(日)

おもちゃや家電、広告などを通して、昭和のくらしや人々の「あこがれ」を紹介します。昭和を知らない世代には新鮮な発見を、昭和を生きた世代には懐かしい記憶を呼び起こす展示です。

横浜絵の深層(仮題)
9月5日(土)～10月18日(日)

開港以来、横浜では絵画をはじめ陶磁器など様々な造形が作られ輸出され、それらは土産物としても受容されました。本展は近年注目を集める、横浜で活動した「忘れられた画家」笠木治郎吉に焦点をあてると共に、明治期に横浜で制作された水彩画や肖像画を中心に、横浜絵をキーワードに横浜の多様な美術表現を紹介する展示です。

南武蔵の平安仏展(仮題)
10月31日(土)～12月13日(日)

旧武蔵国のうち、現在の神奈川県域にあたる都筑・橘樹・久良岐の3郡に属した地域に伝わる平安時代後期の仏像に焦点を当て、古代における当該地域の仏教文化の様相を探る展示です。

横浜の領主展(仮題)
1月9日(土)～2月14日(日)

江戸時代、横浜市域を支配した領主にスポットを当て、多彩な領主の姿を紹介する展示です。彼らが遺した資料から、かつて横浜市域を治めた領主たちの実像に迫ります。

※日程等、予定が変更になる場合がございます。



南武蔵の平安仏展(仮題)
担当学芸員
花澤明優美

古代横浜の仏教世界を、横浜・川崎に伝わる仏像から見ていただく展示です。これまで当館では展示したことのない平安仏をご紹介しますので、仏像との新たな出会いを楽しみにしていただけたいと思います。注目は現在調査中の影向寺薬師如来像です。ぜひ会場でそのずっしりとした存在感と迫力を感じてください!



昭和 100 年展(仮題)
担当学芸員
小林光一郎

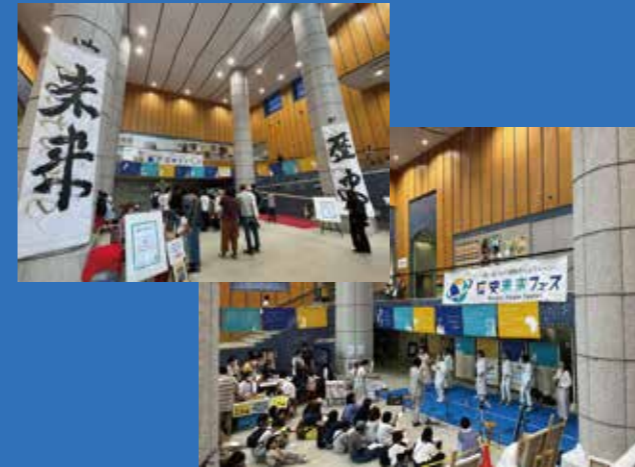
TOY MUSEUM 北原コレクションと当館所蔵資料をコラボさせ、家電やおもちゃ、企業キャラクターなどの資料を通して、昭和の日常や雰囲気を感じることのできる展示です。昭和を「知っている・知らない」のどちらの世代も、この展示で「なつかしい」のに「あたらしい」昭和を感じてみてください。



～こんな形で地域に貢献～



歴史未来フェス



地域で活動されている方々と一緒に、毎年5月の土日に開催するイベントです。展示を無料で観覧できるだけでなく、博物館や近隣の施設で開催される様々なイベントを楽しめます。

ぼうさいアートランド



2025年9月にボッシュホール(都筑区民文化センター)で行われた防災のイベント「ぼうさいアートランド」。ホール内で、博物館で作成したパネルを展示しました。

展覧会や歴史の講座の開催といった博物館ならではの活動はもとより、センター北の文化施設であるボッシュホールや都筑民家園とともに、都筑区の文化芸術活動や地域で行われる活動を支援しています。すっかりおなじみとなった「歴史未来フェス」や、毎月開催される「みなきたマルシェ」など、地域を支える活動を通じて人や街をつないでゆく博物館にご支援をお願いいたします。

横浜市歴史博物館のマスコットキャラクター「レックル」の着ぐるみ貸出



地域のハロウィンイベントで「レックル」を貸し出しました。たくさんの参加者の中で、レックルも大活躍。

センター北まつり



センター北まつりは、センター北商業振興会が主催するイベントで、例年3月の週末に2日間にわたって開催。博物館も参加し、ブース内では「浮世絵スタンプ」などのイベントを行っています。

私たちも応援しています

～地域みなさんからのメッセージ～



小野 良

ボッシュ ホール
(横浜市都筑区民文化センター)
事業リーダー
地域コーディネーター



小杉 駿介

株式会社エリアプロジェクト 代表取締役
まちなかbizつづき代表

文化の架け橋として。 歴史博物館と歩む、これからの30年

これからの横浜市歴史博物館の役割は、博物館30周年のキャッチコピー「つなぐ、つなげる、つながる」を体現するものだと感じています。

私が勤務するボッシュホール（横浜市都筑区民文化センター）は、2025年開館の新しい施設で、30年の歴史を持つ歴史博物館とは大きな差があります。しかし、大塚・歳勝土遺跡公園からボッシュフォーラム つづきに至る一帯は、港北ニュータウン開発当初から文化施設が集う構想があり、両館は地域文化を育むという共通の使命を担っています。

歴史を専門とする博物館と文化芸術を扱う劇場は一見異なりますが、人々の生活を豊かにしたいという思いから発展してきた点で同じです。人とのつながりが薄くなりがちな時代だからこそ、歴史と現代、地域の営みを未来へつなぐ両館の役割はより重要になります。共に横浜市・都筑区のにぎわいを育ててまいりましょう。歴史博物館のさらなるご活躍を心より期待しています。

過去と現在を繋ぎ、多世代 が交流する街のシンボルに

私は「まちなかbizつづき」などの活動を通じ、地域の方々や起業家が繋がる場づくりに奔走しています。活動の中で実感するのは、強いコミュニティには必ず「共通の拠り所」があるということです。

横浜市歴史博物館は、単に古いものを展示する場所ではありません。私たちの先人が繋いできたバトンを確認し、多世代が「自分たちの街」について語り合える貴重な交流の場です。昨年オープンしたボッシュホールとの連携も含め、博物館が中心となって地域の企業や住民が結びつく機会がさらに増えていくことを期待しています。

地域の歴史を知ることは、街のファンを増やす第一歩です。この大切な場所を次世代へ最高の形で引き継いでいくために、私も一市民として、そして地域に根ざす経営者として、全力でサポートしていきたいと考えています。



地域の笑顔と共に、次の30年へ

2025年度パートナーズ 会員・寄附者からのメッセージ



ご寄附と共にいただいたメッセージです



近所に歴博があるのは嬉しい事です。今後も文化財保存や展示等の活動を宜しく願います。



毎月家族で歴史博物館へ訪問しています。大塚・歳勝土遺跡も大好きです。これからも充実した展示やイベントを行っていただけるよう、微力ながら支援させていただきます。

そう言っただけだと、とても嬉しいです！
これからも、身近に感じていただける博物館を目指して頑張ります。



小学生の頃から横浜市歴史博物館が好きです。



先日は中学生の職場体験で娘が良い経験をさせていただきました。接客を通して普段の礼儀について考えたようです。また、展示物を見せていただき、これまで座学で学んできた知識を深めることができました。

好きでいてくれて、とても嬉しいです！また、学びの場として選んでいただきありがとうございます。



いつも興味深い企画展示有難うございます。これからも楽しみにしています。

ありがとうございます！これからも皆さんに足を運んでいただけるよう、魅力的な企画展をお届けします。



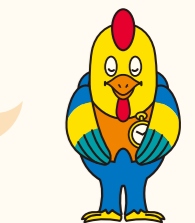
こういう制度を待っていました。



このメッセージ欄に気の利いたことを書こうとして、うまく書けずに申込みそびれること数回。展示会の講演会申込に合わせ思い切って申込みます。

お待たせしました！「待っていました」と言っただけで、とても嬉しいです！また、気になるイベントをきっかけにお申込みいただき、ありがとうございます。

※実際のコメントを編集して掲載させていただきました。





横浜市歴史博物館の楽しみ方が広がる
多彩な会員特典をご利用いただけます

| 特典内容 | 個人 | | 法人 | | | |
|---|---------------|----------------|----------------|----------------|-----------------|-----------------|
| | 5,000円 コース | 10,000円 コース | 30,000円 コース | 50,000円 コース | 100,000円 コース | 500,000円 コース |
| 1 レキハク年間パスポート (会員証)の進呈 ※当該年度有効 | ● パスポート1枚 | ● パスポート1枚 | ● パスポート5枚 | ● パスポート5枚 | ● パスポート5枚 | ● パスポート5枚 |
| 2 活動レポートの送付 | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 3 展覧会の内覧会へのご招待 (図録付) 人気特典 | ● 2回分 | ● 全回 | ● 全回 | ● 全回 | ● 全回 | ● 全回 |
| 4 氏名・企業名の ウェブサイトへの掲出 | | ● | ● | ● | ● | ● |
| 5 氏名・企業名の エントランスホールへの掲出 | | ● | ● | ● | ● | ● |
| 6 法人が作成した映像等の 館内デジタルサイネージでの広告上映 ※期間：当該年度 | | | | ● | ● | ● |
| 7 法人が作成した カタログ・パンフレットなどの広報物配布 ※期間：当該年度 | | | | ● | ● | ● |
| 8 サンプルング実施機会の提供 ※当該年度企画展・特別展開催時 | | | | | ● | ● |
| 9 約3万枚の展覧会チラシ等へ ロゴ掲載 ※当該年度開催の企画展・特別展のすべて | | | | | ● | ● |
| 10 マスコットキャラクター 着ぐるみの出張 ※当該年度で要日程調整 | | | | | ● | ● |
| 11 企業向け歴史講座または展示解説 ※1回60分程度、内容応相談 ※当該年度中で要日程調整 | | | | | ● | ● |
| 12 歴史劇場上映動画コンテンツ 作成時におけるスポンサード掲出 | | | | | | ● |

商品を多くの人に
知ってもらいたい

おすすめ
会社をもっと
知ってもらいたい

博物館ともっと
一緒にイベントしたい

従業員に横浜の歴史を
知ってもらいたい

社会や地域に
貢献したい



1 レキハク年間パスポート (会員証)の進呈

※期間：当該年度 個人：1枚 / 法人：5枚

横浜市歴史博物館の常設展・企画展を年度内、何度でも無料でご観覧いただける会員様だけの特別なパスポートです。
(有効期限 2027年3月31日)



2026年度の会員証

2 活動レポートの送付

当該年度に皆様からお預かりした会費、寄附金で活動した博物館事業についてまとめた活動レポートを、メールもしくは郵送にてお送りいたします。
3月末～4月上旬ころ送付予定です。



※画像はイメージです

3 展覧会の内覧会へのご招待 (図録付)

◎個人 5,000円コース：当該年度の展覧会のうち2回分の内覧会へご招待。図録を発行する展覧会の場合、図録を進呈します。
◎個人 10,000円コース / 法人の全てのコース：当該年度開催のすべての展覧会の内覧会へご招待。図録を発行する展覧会の場合、図録を進呈します。
※内覧会のご案内は事前にメールにてお知らせいたします。



※画像はイメージです

4・5 氏名・企業名の掲出

個人 10,000円コースの会員様、法人会員様のお名前を当館ウェブサイト及び館内エントランスホールに掲出させていただきます。
(希望者のみ)



※画像はイメージです

6 法人が作成した映像等の館内デジタルサイネージでの広告上映

※期間：当該年度

エントランス設置のデジタルサイネージで、30秒～1分程度の広告映像を流すことができます。当館の年間入場者数は約92,000人、エントランスは入場無料エリアです。



※画像はイメージです

7 法人が作成したカタログ・パンフレットなどの広報物配布

※期間：当該年度

館内チラシラックにカタログやパンフレットなど広報物を配架します。
* チラシラックはエントランス等、入場無料エリアに設置します。



※画像はイメージです

博物館のチラシ等と一緒に配架します

8 サンプルング実施機会の提供

※当該年度企画展・特別展開催時

エントランスなどで、来館者への試供品配布やサービスの体験提供などを実施することができます。歴史や美術に関心がある方が多く来場する会場でサンプルングを行うことができます。

* 実施内容や実施日時は、博物館と相談のうえ決定させていただきます。



※画像はイメージです

9 展覧会チラシ等へのロゴ掲載

※当該年度開催の企画展・特別展のすべて

当該年度開催の当館主催企画展・特別展の広報配布物に、ロゴマークを掲載いたします。展覧会チラシは通常、横浜市域を中心に全国約1,500か所に送付しております。

(送付先数は展覧会規模によって多少の増減があります)

* 展覧会開催4か月前までに提供いただいたロゴマークのみ掲載いたします。



2025年度の展覧会チラシ

10 マスコットキャラクター着ぐるみの出張

※当該年度中で要日程調整

当館マスコットキャラクター「レックル」の着ぐるみをお貸出します。

- * 貸出日程は事前にご相談ください。
- * 申請書と「使用にあたっての注意事項」をお渡しします。
- * 着ぐるみの着用方法や保管方法は事前にレクチャーいたします。
- * 着ぐるみのアクターの派遣はいたしません。



「レックル」の着ぐるみ

11 企業向け歴史講座または展示解説

※1回60分程度、内容応相談 ※当該年度中で要日程調整

社員の方などに向けた歴史講座、または展覧会担当者による展示解説ツアーを開催いたします。ご所属機関の地域のことをより深く知る機会をご提供いたします。

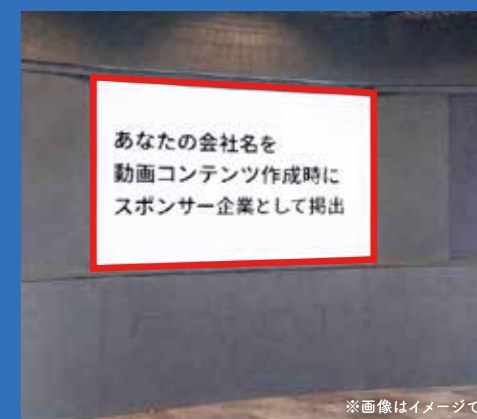
- * 講座は1回60分程度。場所や実施方法は事前に相談のうえ決定させていただきます。
- * 展示解説ツアーは当館展示室にて行います。



※画像はイメージです

12 歴史劇場上映動画コンテンツ作成時におけるスポンサード掲出

常設展示室内歴史劇場は令和6年の改装工事を経て、多様な映像素材の上映やステージイベント等の開催が可能なマルチシアターになりました。今後、新たな上映動画コンテンツを作成したいと考えております。作成にあたっては「横浜レキハク・パートナーズ」制度を通していただいたご支援金を活用させていただきます。成果物にはスポンサード企業として掲出いたします。



※画像はイメージです



50万円以上のコースについてはオーダーメイドでご相談いただけます。

お好みの特典を選んで組み合わせ可能です。
例) 歴史講座は不要なので、着ぐるみを複数回使用したい! などご相談ください。

横浜レキハク・パートナーズ 4つのお申込方法

1 インターネットによるお手続き（24時間受付）

寄附集めクラウドサービス「Syncable」からお申込みいただけます（当館のウェブサイトからもリンクしています）。口座振込のほか、クレジットカード決済でのお申込みも受け付けております。また、スマートフォンからお申込みが可能です。

決済方法クレジットカード・インターネットバンキング
対応カードブランド VISA MASTER JCB AMEX

こちらのQRコードからも
アクセスできます



2 払込用紙によるお手続き（ゆうちょ銀行・郵便局）

ゆうちょ銀行・郵便局に備え付けの払込取扱票にご希望コースと金額、必要事項をご記入の上、払込みをお願いします。払込手数料はご負担をお願いしております。

申込書をFAXまたは郵送ください。振込手数料はご負担をお願いしております。

※申込書は当館ウェブサイトの「横浜レキハク・パートナーズ」のページからダウンロードできます。

●加入者名：横浜市歴史博物館 ●口座記号番号：00290-0-85231

3 口座振込によるお手続き（銀行）

下記の口座にお振り込みの上、申込書をFAXまたは郵送ください。振込手数料はご負担をお願いしております。※申込書は当館ウェブサイトの「横浜レキハク・パートナーズ」のページからダウンロードできます。

【振込先】横浜信用金庫 センター北支店 普通 0066171 ザイ）ヨコハマシフルサトレキシザイダン

4 ご来館によるお手続き（現金またはキャッシュレス決済）

個人の方の会費に限ります。

当館へご来館いただき、1階インフォメーションにて専用の申込用紙にご記入のうえお支払ください。

※店頭では現金のほか、クレジットカード、全国共通交通系ICカードがご利用いただけます。

※法人の方の会費ならびに寄附については、事務局からご案内いたしますので事前にご連絡ください。



寄附は通年で

横浜レキハク・パートナーズ寄付金（支援のみ）は、通年でお申し込みいただけます。

法人が入会する場合の経費

広告宣伝費として計上可能です。請求書等発行できますので、事務局まで、お問い合わせください。

入会・寄附に関するお問合せ先

横浜市歴史博物館「横浜レキハク・パートナーズ」事務局

TEL 045-912-7777 FAX045-912-7781 〒224-0003 横浜市都筑区中川中央 1-18-1

